

# 患者さまへ

当施設では下記の固床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報などを研究目的に提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

**【研究課題名】** 全身化学療法を施行する転移性大腸癌患者における  
自宅一病院距離などの要因と予後の関連調査研究  
**【当院の研究実施責任者・所属】** 京都大学大学院医学研究科 社会健康医学系専攻 医療  
疫学分野 教授 福原俊一

**【他の研究機関および各施設の総合南東北病院 外科 本多通孝  
共同研究者】** 太田西ノ内病院外科山崎繁  
竹田総合病院外科科長絹田俊爾  
福島県立医科大学付属病院外科主任教授河野浩二  
福島県立医科大学付属病院腫瘍内科主任教授  
佐治重衡  
会津中央病院消化器科部長岩尾年康  
坪井病院副院長・消化器外科部長山下直行  
福島労災病院 副院長・外科主任部長武藤淳  
白河厚生総合病院外科副部長神賀貴大  
いわき市医療センター外科部長白相悟

**【本研究の目的】** 全身化学療法の必要な転移性大腸癌患者における『自宅一  
病院距離』と予後の関連を過去の情報から調査すること  
により、『自宅一病院距離』が、全身化学療法が必要な転  
移性大腸癌患者の健康状態に影響を及ぼすことを明らか  
にすることが目的です。

**【研究期間】** 承認日より 2021年2月28日

**【調査データ該当期間】** 2008年1月1日から2017年12月31日

**【研究の方法】** ・対象となる患者さま  
上記期間中に福島県がん診療連携拠点病院で、治療前もし  
くは、手術中に遠隔臓器に転移があると診断された患者  
様  
・利用する情報  
全身化学療法が必要な転移性大腸癌患者における、『自宅  
一病院距離』と健康状態の関連を明らかにするために、そ  
の関連に関与すると考えられる以下の項目を、紙カルテ、

子カルテから収集します。

年齢、性別、BMI、採血データ、自宅病院までの距離、社会経済的因子、腫瘍の内容(部位、大きさなど)、転移の程度、治療の内容(手術の有無、化学療法の使用状況)など。

**【個人情報の取り扱い】**

利用する情報から氏名や住所などの患者さまを特定できる個人情報は削除いたします。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。

また、各施設で収集された患者さまの情報は匿名された後、京都大学に情報提供します。

本研究の対象者に該当する方で診療情報などを研究目的に提供されることを希望されないことは申請された場合は、対象者の情報は削除いたします。

**【お問い合わせ先】**

電話：0248-22-2211

白河厚生総合病院 担当者:神賀 貴大